

親睦旅行記

事業部会

旅行日程・平成27年2月22日(日)～23日(月)
 行き先・うぐいす谷温泉「竹の葉」
 参加人員・51名(22ふるさと会50名十特別参加1名)

2月22日小雨で煙る中、東京マラソン警備で動き出した東京の街中から、親睦旅行参加者51名が宿泊先差し回しのバス2台に乗込み八重洲を出発しました。行先は北茨城市磯原・うぐいす谷温泉「竹の葉」です。高速に入り早々、持参の飲み物等を口に歓談しながら順調に水戸へと向かい、最初の見学が「弘道館」です。「弘道館」とは、言わずと知れた徳川齊昭が推進した藩政改革の重要施策の一つとして開設された水戸藩の藩校です。その歴史は、天保12年(1841年)8月仮開館し、安政4年(1857年)5月本開館式の日を迎えたとされています。入学年齢は15歳ですが卒業はなかったと言われ、藩士とその子弟が学問と武芸の両方を重視し学んだと言われて



います。その後幕末の動乱期を経て、明治5年(1872)の「学制」発布により閉鎖され、県庁舎や学校の仮校舎として使用された。幾度の戦火を免れた正門や藩主が臨席して文武の大試験が行われた正庁、及び徳川慶喜が幼い頃に学び大政奉還後に恭順謹慎生活を送ったとされる至善堂は、昭和39年(1964)に国の重要文化財に指定された

建物です。 ※弘道館は数日後、某テレビ局で報道されました。 予定通り午後4時少し前、宿泊先であるうぐいす谷温泉「竹の葉」に到着した。 午後6時からの宴会は、森会長のあいさつ

のあと郷土料理に舌鼓をうち、カラオケに多くの方が参加して大いに盛り上がりました。宴会後は恒例の二次会を幹事部屋で行い、「竹の葉」から差し入れられたNHK朝ドラでお馴染みの余市市銘酒のウイスキー「余市」を含む沢山の銘酒を空にし、深夜2時までの親睦・談笑に花が咲きました。

二日目は、伊勢の朝熊虚空蔵尊、会津の柳津虚空蔵尊とともに真言宗豊山派の三休の一つである村松山虚空蔵堂(平安初期、大同2年(807)

弘法大師が建立)と、隣接する大神宮(和同元年(708)創建)を参拝したのち、昼食場所である那珂湊漁港へと向かいました。 昨年と違い、ゆったりとしたスケジュールで滞りなく満喫できた旅行でした。

「浦河優駿桜ロード」

東京浦河会 相談役

白濱 長孝



日高地方には、全国に知られた桜の名所が二カ所あります。新ひだか町の「二十間道路の桜並木」と、「浦河・優駿ロード」です。両者とも農林省の軍馬育成牧場として明治中期に開設され、大正年間に移植されました。

浦河町西舎に所在する優駿ロードは「日高種畜牧場」の正門から、幅十間の直線道路が3km続き、両サイドには3千本の桜が咲き誇っていました。現在は千本程に減少しているようです。日本の桜の多くは60年を経過すると左にねじれを生じて枯れ始めると言われます。

東京浦河会は、これまでも故郷納税運動を積極的に展開し、その一部が桜並木の再生に活用されることは喜ばしい事と思っています。

平成26年度の浦河町主催「桜祭り」5月10日からの開催の中で、桜の植樹イベントも実施され、町の要請も有り東京浦河会から、杉本副会長と私が参加し「銅路八重桜」の苗木を植樹、全長5m程の苗木にはピンクの花弁がありました。

当会有志は毎年2百万円を超える故郷納税に協力し、次世代の為にも地元を含め地球上の森と緑を残すことを願っています。

清酒 男山 北海道から世界に伝えます
 日本心・日本の味
 From Hokkaido to the World
 : The Heart and Flavor of Japan
木綿屋男山本家
男山株式会社
 北海道旭川市永山2条7丁目1番33号
 TEL 0166-48-1931
<http://www.otokoyama.com/>

ホッとのおいしさ 北海道からおとけします。

北海道各産地自慢のこだわり農産物・海産物
 北海道ならではの肉加工品
 人気の北海道スイーツ
 全道から種類も豊富な牛乳・チーズ
 評判のこだわりワイン・日本酒
 ほかに、おいしい北海道が豊富です。

北海道 ださんプラザ
 Hokkaido Dosanko Plaza
 東京交通会館1階
 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号
 (JR山手線有楽町駅1分、東京メトロ有楽町線有楽町駅3分)
 TEL (03) 5224-3800 FAX (03) 3217-0411 | www.dosanko-plaza.jp
 ■営業時間 午前10時～午後8時 年中無休(年末年始を除く)